

6月18日文化発表会を開催しました。例年の文化祭とは違い食品販売をせず、ステージ発表をメインとして各部、各クラスの発表を行いました。華道部、生徒会、写真部、図書委員会が体育館入口、渡り廊下等を利用して作品展示をしていました。開会式では私から文化発表会をできる喜びを話した後、吹奏楽部の演奏で元気よくスタート。その後生活科学科の学科紹介があり、ICTを駆使した内容で全校生にその活動を知ってもらうことができたように思います。その後茶道部の作法教室、書道部のパフォーマンスと続き、ESS部は英語でクラス紹介、JRC部は募金活動等の紹介、文芸部は詩・小説の朗読を行い、美術部は作品への思いを語りながらの活動紹介でした。いずれも映像を使いながらわかりやすく説明されていました。第1部



は機器の調整などもあり準備等がスムーズにいかない場面もありましたが、普段見ることができない各部の活動や生活科学科の学科としての活動内容を知ることができ、大変良かったと思います。

第2部は1年生の発表。

1-2は体育科ならではのチャレンジ動画、1-4は杉村先生を捜すために知恵を結集する物語、1-6はグループ毎のダンスを披露し、最後はステージでの全員ダンス。1-3は川嶋先生、教育実習生の中里先生を交えてのダンス。1-5は「ピーターパン」の演劇でつなぎ部分に課題は残りましたが、新川先生のリードで1年生ながらよくまとめました。1年生が積極的に参加してくれたことで来年度が楽しみになってきました。クラス毎に工夫された内容だったと思います。

ここで昼休憩に入りますが、同時進行で有志の発表もあり、それぞれのグループ(個人)が、息の合ったパフォーマンスを披露し、観





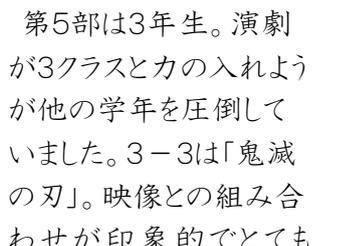
客を魅了しました。また、その応援に駆け付けたクラスメイトの拍手を浴びて気持ちよさそうに発表している姿が印象的でした。有志発表を昼休憩に持ってきたため、食堂は開店休業状態に…。文芸部や美術部の作品販売にも大きく影響したようです。それでもとても活動

的な1日にふさわしい内容で大変良かったと思いました。

午後からの第4部は、2年生の発表です。2-2の漫才はつなぎ部分で盛り上がりを図り、2-4「First HR 廣瀬学級」には女装の高木先生も登場。2-5の学校生活おもしろ動画、体育館玄関に飾られた2-6「チャーリーとチョコレート工場」の展示、さらに2-7は「バカッコイ日常」と練習の成果を発揮。2-3の「アラジン」の演劇で締めくくりました。



若手の担任が生徒たちと一緒に登場するほほえましい状況は社高校ならではの感があり制作過程も楽しんでできたのではないのでしょうか。



第5部は3年生。演劇が3クラスとカノ入れようが他の学年を圧倒していました。3-3は「鬼滅の刃」。映像との組み合わせが印象的でとても

熱演していました。3-2は体育科生の各部紹介と漫才。堂々としたマイクさばきにいつもながら感心させられます。3-5は「赤ずきん、旅の途中で死体と出会う～甘い密室の崩壊～」創作演劇として話は良くまとまっており、役割も途中で交代していくなど全員が参加している内容がとても素晴らしかったです。3-6は「バカッコイ動画」チャレンジ動画としてまとまりもよく、見ていて楽しめました。3-4「The Greatest showman」は構成、演技内容共に他を圧倒した完成度でした。とても楽しんで演技している様子が伝わり最後をきっちりと締めくってくれたように思います。



終了時刻は17時10分と予定を1時間オーバー。機械操作や音響などを考えると想定範囲内です。加東ケーブルテレビにもご協力いただき、すべてを収録していただきました。放映される時が待ち遠しいですが、保護者の参観がなかったためそちらをご覧いただければと思います。また、今回は、密を避けるため各部、生活科学科発表のみを全体鑑賞とし、各学年発表は1学年ずつ教室鑑賞としました。昨年導入されたICT機器を活用しましたが、上手いかない場面もあったようです。それでも機器に詳しい先生方のご協力で、何とか乗り切ることができました。ピンマイクも時々ハウリングを起こし、こちら調整が大変でしたが、生徒たちも嫌な顔一つ見せず鑑賞態度も抜群で、大声を出すこともなく拍手でもって



応援する気持ちを表していました。生徒会が幕間を利用して、各部紹介や生徒へのインタビューを実施するなど細部にわたりこの行事を成功させようとする気持ちが伝わってきて、閉会式でも伝えましたが、「やり切った」という気持ちになれたのではないかと思います。学校全体がこの行事を成功させようとする気持ちになれたことを嬉しく思います。同時にこの一体感を今後の学校生活に活かすために自信をもって何事にも取り組んでいってください。よろしくお願いします。



審査の結果は、最優秀賞が3年4組。優秀賞動画部門が3年6組、演劇部門が3年3組ということでした。表彰は別の機会にさせていただきます。受賞クラスの皆さんおめでとうございます。そして皆さんお疲れ様でした。

さて、6月17日からユニバー記念競技場で行われた全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会に参加していた陸上競技部ですが、初日男子400mで決勝に残った三浦選手がベストを出しながらも7位。期待の4×100mリレーはケガの影響から調子が整わず準決勝敗退。一人気を吐いたのが、投擲の2年山口選手です。初日ハンマー投で6投目に7位から逆転し、4位に入賞すると、得意の円盤投では雨で滑るサークルに苦戦しながらも優勝し、全国大会2種目出場を決めました(写真左)。大会3日目には、2年酒井選手が400mHで5位に入賞(写真右)。大幅な自己新で全国大会出場を決めました。最終日は陸上競技部主将宮野選手が110Hで決勝に進出しましたが、1台目を大きくぶつけ後半伸びず7位。惜しいところで全国大会出場を逃しました。写真の2名が全国大会に出場。2年山口選手は24日にU-20全国大会に出場が決まっており、今後の活躍が期待されます。



6月20日をもって緊急事態宣言も解除され、蔓延防止等重点措置に移りました。兵庫県の新規感染者も徐々に減少傾向にあります。変異株による感染も危惧されており、まだまだ気を緩めることはできません。暑さ対策も必要になる中、マスク着用については活動状況をよく考えて外す時の判断をお願いします。部活動においては練習試合や県内での合宿等の制限が緩和されました。土日の活動もできるようになりました。活動予定につきましては顧問から連絡をさせていただきます。今週末からは期末考査1週間前になります。学期末も近づいてきました。1学期のまとめをする時期にもなりますので、気持ちよく夏季休業を迎えるためにも、今、学習と部活動の両立を目指して頑張っておきましょう。また、3年生との面談が終了し、今週から2年生を開始しています。2年生への要望は厳しくなるかもわかりませんが、2年生としての意見も聞きたいと思いますので、皆さんの考えていることを聞かせてください。よろしくお願いします。

それでは、梅雨もまだまだ続きますが、引き続きの感染防止対策をお願いし、体調管理に気を付けて学期末に向かって頑張ってください。

※文化発表会后、中心となって頑張った宮崎生徒会長と兼任副会長が校長室に来て、「校長先生、お世話になりました。私たちの代はこれで活動を終わります。次の生徒会もよろしくお願いします。」と言ってくれました。「周りがとても手伝ってくれてよかったです。」という報告もしてくれました。こういったことを校長室に話に来てくれることがとてもうれしかったですし、実際の文化発表会もとても良い発表会になったので、彼女たちの満足げな顔を見て文化発表会を開催できて良かったと改めて思いました。次の生徒会のこともお願いされましたが、引き続き大切さを一番感じてくれていたのだと実感しました。お疲れ様でした。そして今までありがとうございました。